



北斗旬会

令和五年一月定例会（十一日）

五十音順

特は特選

石田きよし選

特 朝日さすベースキャンプの霜の花

大崎石州

乳呑児の微笑む寝顔福寿草

太田黒幸風

達磨市活気高まる手打ちかな

大森康正

特 初春や臥して七年妻の詩

竹内雲泉

特 躍の字のおどる卯年の年賀状

田中資凡

生かされて新生誓ふ老いの春

長池豆陽

一輪の風にさらはる冬桜

藤田紀潮

沢庵や家族と漬けし里の樽

宮下ひかる

子や孫の膳を並ぶる妻の春

森田光彦



庭に来る鳥に御慶を申し上ぐ

石田きよし